**Kashimura**

保管用
保証書付

# BL-102

防水Bluetoothイヤホンマイク 充電クレードル付

# 取扱説明書

もくじ


安全上のご注意 ― 1
警告 ― 2
注意 ― 3
防水性能について ― 4
各部の名称と働き ― 5
使用方法（はじめて使用する場合）― 7~9
まな Bluetooth搭載機種のペアリング方法 ― 10~12
使用方法 ― 13~15
故障かな？と思ったら ― 16
保証書 ― 裏表紙


※ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みの上、正しくご使用ください。
※お読みになった後は、大切に保管してください。

## 安全上のご注意

必ずお守りください。

※ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
※ここに示した注意事項は製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
※また注意事項は次のように区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

### 表示の説明

| | |
|---|---|
| ⚠危険 | この表示は「人が死亡または重傷を負う差し迫った危険が想定される内容」を示しています。 |
| ⚠警告 | この表示は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。 |
| ⚠注意 | この表示は「人が障害を負う可能性が想定される内容や物質的損害の発生が想定される内容」を示しています。 |

### 記号の説明

| | |
|---|---|
| ❗ | この記号は必ず実行していただく内容を示しています。 |
| ⃠ | この記号はおこなってはいけない内容を示しています。 |

### ⚠危険

- ⃠ ＊耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと聴力に悪影響を与えることがあります。耳を守るため音量を上げすぎないようにご注意ください。
- ❗ ＊走行中の携帯・自動車電話機の使用は法律で禁止されています。電話をかける場合は安全な場所に停車してから携帯電話機の操作をおこなってください。
- ❗ ＊本製品のご使用にあたっては各都道府県や各地域の条例に従ってください。
- ⃠ ＊航空機の運行に支障をきたすおそれがありますので、本製品は機内で使用しないでください。

## ⚠ 警告

- ❗ ＊本製品を正常にご使用中、異臭・発煙・変形などの異常が起きた場合には、ただちに本製品の使用を中止してください。（感電・火災・事故の原因となります。）
- ⃠ ＊熱器具の近くや直射日光の当たる所で本製品を充電したり、放置しないでください。（火災・事故の原因となります。）
- ❗ ＊本製品を充電する際は必ず付属の充電クレードルをご使用ください。（火災・故障の原因となります。）
- ⃠ ＊付属の充電クレードルは本製品専用となります。本製品以外の充電には使用しないでください。充電クレードルのUSBコネクタは5V出力のUSB電源以外には接続しないでください。（事故・故障の原因となります。）
- ❗ ＊充電終了後は必ず充電クレードルから本製品を外し、USB コネクタを USB 電源から抜いてください。（火災・事故の原因となります。）
- ⃠ ＊充電クレードルのコードや端子が傷んだり、USB コネクタの差し込みがゆるいときは使用しないでください。（感電・ショート・発火の原因となります。）
- ⃠ ＊充電クレードルのコードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものをのせたり、はさみ込んだり、加工したり、本体に巻きつけたりしないでください。（感電・ショート・発火の原因となります。）
- ⃠ ＊子供だけで使わせたり、幼児の手の届く所では使用しないでください。（事故やけがをするおそれがあります。）
- ⃠ ＊湿気の多い所では長時間の使用／保管をしないでください。本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因となります。
- ⃠ ＊絶対に分解・修理・改造をしないでください。（発火や異常動作によるけがの原因となります。）

## ⚠ 注意

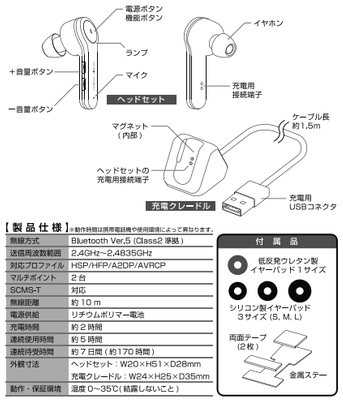
- ⃠ ＊窓を閉めきった自動車の中やダッシュボードの上などの直射日光があたる場所やエアコンの吹出口などの異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。（事故・故障の原因となります。）
- ❗ ＊USB電源からUSBコネクタを抜く時は、必ずUSBコネクタ部を持って抜いてください。（感電やショートして発火することがあります。）
- ⃠ ＊落としたり、ぶつけたりして破損した場合は使用しないでください。（感電・発火の原因となります。）
- ❗ ＊充電完了後に長時間USBコネクタをUSB電源に接続したままにしないでください。また充電終了後は必ずUSB電源からUSBコネクタを抜いてください。（事故・故障の原因となります。）
- ⃠ ＊自動車内で使用した場合、車種により車載電子機器に影響を与える場合があります。安全運転を損なうおそれがありますので、そのような場合は使用しないでください。（事故・故障の原因となります。）
- ⃠ ＊調理台や加湿器のそばなど油煙や湿気があたる場所には置かないでください。（事故・故障の原因となります。）
- ⃠ ＊イヤーパッドをしっかり取り付けてください。イヤーパッドなしで装着したり、イヤーパッドがはずれて耳に残ると病気の原因となることがあります。
- ❗ ＊装着中に気分が悪くなるなど異常を感じたときは直ちに使用を中止してください。
- ❗ ＊イヤホンマイクは音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎて、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。雑音の多い所では音量を上げてしまいがちですが、イヤホンマイク使用中は呼びかけられても返事ができるくらいの音量を目安にしてください。
- ⃠ ＊子供の手の届く所には保管しないでください。（事故・けがの原因となります。）
- ⃠ ＊湿気の多い所には保管しないでください。（結露劣化により感電することがあります。）

## ⚠ 防水性能について

- ⃠ ＊本製品を流水に当てたり水中に入れないでください。
- ❗ ＊充電する際、本製品と手が濡れていないことを確認してください。特に充電端子が濡れた場合は、乾いた布で水を拭き取り、よく乾燥させてから充電を行ってください。
- ❗ ＊汚れたときは、乾いた布などで軽く拭いたあと、必ず水気を拭き取り、よく乾燥させてください。本製品を水や石けん水で洗わないでください。
  ＊スピーカー部分やマイク部分に水が付着すると、音がこもったり聞こえにくくなったりすることがあります。付着した水気は乾いた布で拭き取り、よく乾燥させてからお使いください。
  ＊真水、水道水、雨、汗以外の液体（石けん水、海水、入浴剤の入った水など）は、防水対象外です。
- ⃠ ＊ドライヤーを使用したり、ヒーターの前に置いたりしないでください。
- ❗ ＊使用後は、本製品に水滴が残っていないか確認して、乾いたところで本製品を保管してください。特に充電端子周辺に水滴が残っていると、冷寒地では水滴が凍結し、故障の原因となります。
- ⃠ ＊ヘッドセット以外の部品（充電クレードルやケーブルなど）は防水仕様ではありません。濡らしたり、屋外での使用はしないでください。汗などで濡れている場合は拭き取ってから使用してください。非防水の機器内に水などが内部に入ると、火災、発熱、感電、故障、けがなどの原因となります。

本製品は国際規格 IPX4 の防水仕様（あらゆる方向からの飛まつによる有害な影響がない）となっており、あらゆる状況下で浸水しないという意味ではありません。また取り扱い方によっては故障や火災、発熱、感電、けがなどの原因となりますので、注意をお読みになり、正しくお使いください。取扱説明書に記載されている以外のご使用方法で浸水し故障した場合は保証対象外となります。

## 各部の名称と働き




【製品仕様】＊動作時間は携帯電話機や使用環境によって異なります。

| | |
|---|---|
| 無線方式 | Bluetooth Ver.5 (Class2 準拠) |
| 送信周波数範囲 | 2.4GHz~2.4835GHz |
| 対応プロファイル | HSP/HFP/A2DP/AVRCP |
| マルチポイント | 2 台 |
| SCMS-T | 対応 |
| 無線距離 | 約 10 m |
| 電源供給 | リチウムポリマー電池 |
| 充電時間 | 約 2 時間 |
| 連続使用時間 | 約 5 時間 |
| 連続待受時間 | 約 7 日間（約 170 時間） |
| 外観寸法 | ヘッドセット：W20×H51×D28mm<br>充電クレードル：W24×H25×D35mm |
| 動作・保証環境 | 温度 0~35℃（結露しないこと） |

付属品






## 使用上のご注意

### 良好な通信のために

＊接続機器とは見通し距離で約10m以内で通信してください。建物の構造や障害物によっては通信距離が短くなる場合があります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと通信できないことがあります。
＊電気製品(AV機器･OA機器･電子レンジなど)から3m以上離して通信してください。テレビやラジオなどの場合は、受信障害になる場合があります。
＊無線機や放送局の近くなどで正常に通信ができない場合は、通信場所を変更してください。
＊接続機器からの接続要求に応答するために、低電力ではありますが常に電力を消費しますので使用しないときは電源OFFにすることをお勧めします。

### 内蔵電池について

＊3時間以上の長時間の充電はしないでください。
＊電池は寿命があり消耗品ですので、保証対象外となります。
＊十分に充電した電池で使用時間が著しく短くなってきたら、ご利用いただけない場合は電池の寿命となります。(電池の交換はできません。)
＊リチウムポリマー電池の特性上、高温での保管はお勧めできません。

### 使用する電波について

＊本製品は2.4GHz帯域の電波を使用しています。
本製品を使用するとご無線局の免許は必要ありませんが以下の場合や製品の近くでは使用しないでください。

2.4 FH 1

使用電波帯：2.4GHz
変調方式：FF-SS
与干渉距離：10m

＊病院内･電車内･航空機内･ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
＊電子レンジ･ペースメーカー等の産業･科学･医療用機器など
＊自動ドア･火災報知器など
＊工場の製造ライン等で使用されている稼働体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)
＊特定小電力無線局(免許を要しない無線局)
＊IEEE802.11b/g無線LAN機器

上記の機器などはBluetoothと同じ電波の周波数帯を使用しています。上記の近くで本製品を使用すると電波の干渉が発生するおそれがあります。この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業･科学･医療用機器等のほか工場の製造ライン等で使用されている稼働体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運営されています。



## 使用方法（初めて使用する場合）

### 【充電クレードルを取り付ける】

❶取り付ける場所の汚れやワックスを中性洗剤等で拭取り脱脂してください。
※車種によっては脱脂してもワックスが取れず、取付けできない場合があります。
❷付属ステーを取付け箇所に両面テープで貼り付けます。
※両面テープの粘着が安定するまで(約24時間)ご使用はおやめください。
❸右図のようにステーに充電クレードルを貼り付けます。

### 【充電する】

ヘッドセットが濡れている状態では、絶対に充電しないでください
❶充電クレードルのUSBコネクタをUSB充電器に接続してください。
※車のカーソケットや家庭用コンセントに挿すUSB充電器は本製品に付属していません。
❷充電クレードルにヘッドセットを設置してください。
❸ヘッドセットのランプが赤色に点灯し充電が開始されます。
❹ヘッドセットのランプが青色点灯になれば満充電です。

### 【ランプの表示】

＊消費電流ではお22時間です。

| ランプ表示 | 赤色点灯 | 青色点灯 |
|---|---|---|
| 充電状態 | 充電中 | 充電完了 |



## 使用方法（初めて使用する場合）

### 【ペアリング（初期設定）をします。】

**10~12ページに主なBluetooth搭載機種のペアリング方法を記載しておりますので、下記の内容と合わせてご確認ください。**

❶ヘッドセットの電源がOFFになっていることを確認してください。

❷ペアリング（初期設定）可能な状態にするために電源ボタンを約3~5秒間押し続けヘッドセットのランプを青色点滅後、**赤・青交互の点滅**の状態にしてください。
＊電源ボタンを長く押し続けると、ヘッドセットの電源がOFFになります。OFFになった場合は、はじめからやり直してください。

❸使用する携帯電話機のBluetooth機能設定にてペアリング可能な機器を検索してください。検索方法は携帯電話機により異なりますので詳しくは携帯電話機の取扱説明書をご参照ください。

❹検索画面に「**BL-102**」と表示されますので表示された番号を選択してください。

❺選択した後は携帯電話機の指示に従い操作をしてください。認証のために携帯電話機にあらかじめ一つの入力が必要な場合があります。パスキーを要求された場合はゼロ4つ「0000」を入力してください。接続する機器を求められた場合は「ハンズフリー」を選択してください。「ヘッドセット」を選択した場合は機能が正常に動作しない場合があります。
＊パスキーという表記名は携帯電話機の機種により異なりますので詳しくは携帯電話機の取扱説明書を参照してください。

❻本製品の電源ランプが**青色点滅**になったらペアリング設定は終了です。
＊ペアリング設定中に間違えてしまったり、ペアリングを失敗してしまった場合はもう一度はじめからやり直してください。

### 【2台目のペアリング方法について】

❶1台目の携帯電話との接続が終了したら携帯電話と本製品の電源をOFFにします。
❷2台目の携帯電話と本製品をペアリング(初期設定)し接続します。
❸2台目の携帯電話と本製品はそのままで1台目の携帯電話の電源をONにします。
❹1台目の携帯電話のBluetooth項目から本製品との接続作業をし、接続中に本製品の電源ボタンを1回押すと接続され2台の携帯電話と接続することができます。

### 【ヘッドセットの電池切れ】

＊ヘッドセット電池が無くなると赤色ランプが点滅しイヤホンから電子音が鳴ります。
電池切れになった場合は付属品の充電クレードルを使用し充電してください。

### 【防水性能について】

＊真水、水道水、雨、汗以外の液体については防水性能を発揮できません。
＊水中で使用しないでください。
＊お風呂場、台所など、湿気の多い場所での長時間の使用、保管はしないでください。
＊イヤホンなどに水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなった場合は水抜きをしてください

本製品は国際規格 IPX4 の防水仕様（あらゆる方向からの飛まつによる有害な影響がない）となっており、あらゆる状況下で浸水しないという意味ではありません。また取り扱い方によっては故障や火災、発熱、感電、けがなどの原因となりますので、注意をお読みになり、正しくお使いください。取扱説明書に記載されている以外のご使用方法で浸水し故障した場合は保証対象外となります。



## 主な Bluetooth 搭載機種のペアリング方法

＊ペアリングする時は、本製品のランプを**赤・青交互の点滅**にした状態でおこなってください。
＊OSのバージョンによっては、ペアリング手順が異なる場合があります。

### docomo

| 機種 | アップル iPhone 11 | アップル iPhone SE (第2世代) | ソニー Xperia XZ2 Premium SO-04K |
|---|---|---|---|
| ペアリング設定方法 | メニュー<br>↓<br>設定<br>↓<br>Bluetooth<br>↓<br>ONにする<br>↓<br>「BL-102」と表示された番号を選択<br>↓<br>接続完了 | メニュー<br>↓<br>設定<br>↓<br>Bluetooth<br>↓<br>ONにする<br>↓<br>「BL-102」と表示された番号を選択<br>↓<br>接続完了 | アプリケーション画面<br>↓<br>設定<br>↓<br>機器接続<br>↓<br>Bluetooth<br>↓<br>ONにする<br>↓<br>検索<br>↓<br>「BL-102」と表示された番号を選択<br>↓<br>接続完了 |
| 機種 | サムスン Galaxy S9 SC-02K | シャープ AQUOS R2 SH-03K | HUAWEI HUAWEI P20 Pro HW-01K |
| ペアリング設定方法 | アプリケーション画面<br>↓<br>設定<br>↓<br>接続<br>↓<br>Bluetooth<br>↓<br>ONにする<br>↓<br>スキャン<br>↓<br>「BL-102」と表示された番号を選択<br>↓<br>接続完了 | ホーム画面<br>↓<br>設定<br>↓<br>接続済みの端末<br>↓<br>Bluetooth<br>↓<br>ONにする<br>↓<br>更新<br>↓<br>「BL-102」と表示された番号を選択<br>↓<br>接続完了 | アプリケーション画面<br>↓<br>設定<br>↓<br>デバイス接続<br>↓<br>Bluetooth<br>↓<br>ONにする<br>↓<br>検索<br>↓<br>「BL-102」と表示された番号を選択<br>↓<br>接続完了 |

### 携帯電話機の機種別ペアリング方法

バーコードを携帯電話機のバーコードリーダーで読み取り、各機種のペアリング方法をご確認いただけます。「バーコードリーダー機能」がついていない携帯電話機の接続方法については、携帯電話機の説明書をご確認ください。パソコンからご確認頂く場合は下のURLからご覧頂けます。
http://www/kashimura.com/goods/keitai/bluetooth/blhtml



下記に載っていない携帯電話機の場合は携帯電話機の取扱説明書又は弊社ホームページ（http://www.kashimura.com/）をご覧ください。

＊ペアリングする時は、本製品のランプを**赤・青交互の点滅**にした状態でおこなってください。
＊OSのバージョンによっては、ペアリング手順が異なる場合があります。

### au

| 機種 | アップル iPhone 11 | アップル iPhone SE (第2世代) | ソニー Xperia XZ2 Premium SOV38 |
|---|---|---|---|
| ペアリング設定方法 | メニュー<br>↓<br>設定<br>↓<br>Bluetooth<br>↓<br>ONにする<br>↓<br>「BL-102」と表示された番号を選択<br>↓<br>接続完了 | メニュー<br>↓<br>設定<br>↓<br>Bluetooth<br>↓<br>ONにする<br>↓<br>「BL-102」と表示された番号を選択<br>↓<br>接続完了 | アプリケーション画面<br>↓<br>設定<br>↓<br>機器接続<br>↓<br>Bluetooth<br>↓<br>ONにする<br>↓<br>検索<br>↓<br>「BL-102」と表示された番号を選択<br>↓<br>接続完了 |
| 機種 | ソニー Xperia XZ2 SOV37 | サムスン Galaxy S9 SCV38 | サムスン Galaxy S9+ SCV39 |
| ペアリング設定方法 | アプリケーション画面<br>↓<br>設定<br>↓<br>機器接続<br>↓<br>Bluetooth<br>↓<br>ONにする<br>↓<br>検索<br>↓<br>「BL-102」と表示された番号を選択<br>↓<br>接続完了 | アプリケーション画面<br>↓<br>設定<br>↓<br>接続<br>↓<br>Bluetooth<br>↓<br>ONにする<br>↓<br>スキャン<br>↓<br>「BL-102」と表示された番号を選択<br>↓<br>接続完了 | アプリケーション画面<br>↓<br>設定<br>↓<br>接続<br>↓<br>Bluetooth<br>↓<br>ONにする<br>↓<br>スキャン<br>↓<br>「BL-102」と表示された番号を選択<br>↓<br>接続完了 |



下記に載っていない携帯電話機の場合は携帯電話機の取扱説明書又は弊社ホームページ（http://www.kashimura.com/）をご覧ください。

＊ペアリングする時は、本製品のランプを**赤・青交互の点滅**にした状態でおこなってください。
＊OSのバージョンによっては、ペアリング手順が異なる場合があります。

### SoftBank

| 機種 | アップル iPhone 11 | アップル iPhone SE (第2世代) | ソニー Xperia XZ2 |
|---|---|---|---|
| ペアリング設定方法 | メニュー<br>↓<br>設定<br>↓<br>Bluetooth<br>↓<br>ONにする<br>↓<br>「BL-102」と表示された番号を選択<br>↓<br>接続完了 | メニュー<br>↓<br>設定<br>↓<br>Bluetooth<br>↓<br>ONにする<br>↓<br>「BL-102」と表示された番号を選択<br>↓<br>接続完了 | アプリケーション画面<br>↓<br>設定<br>↓<br>機器接続<br>↓<br>Bluetooth<br>↓<br>ONにする<br>↓<br>検索<br>↓<br>「BL-102」と表示された番号を選択<br>↓<br>接続完了 |
| 機種 | シャープ AQUOS R2 706SH | HUAWEI Mate 10 Pro BLA-L09 | 京セラ DIGNO J 704KC |
| ペアリング設定方法 | ホーム画面<br>↓<br>設定<br>↓<br>接続済みの端末<br>↓<br>Bluetooth<br>↓<br>ONにする<br>↓<br>更新<br>↓<br>「BL-102」と表示された番号を選択<br>↓<br>接続完了 | ホーム画面<br>↓<br>設定<br>↓<br>デバイス接続<br>↓<br>Bluetooth<br>↓<br>ONにする<br>↓<br>検索<br>↓<br>「BL-102」と表示された番号を選択<br>↓<br>接続完了 | ホーム画面<br>↓<br>設定<br>↓<br>接続済みの端末<br>↓<br>Bluetooth<br>↓<br>ONにする<br>↓<br>新しいデバイスとペア設定する<br>↓<br>「BL-102」と表示された番号を選択<br>↓<br>接続完了 |



## 使用方法 ＊携帯電話機の操作方法などは各キャリア様にお尋ねください。

### 【電源をONにする】

電源ボタンを1回押し、すぐに離してください。
（イヤホンから電子音が鳴ります。）
ペアリングされた情報は各機器とも残りますので、本製品をONにすれば数秒後に携帯電話機が認識しそのまま使える状態になります。
＊携帯電話機が認識しない場合は携帯電話機で接続操作をしてください。
＊本製品と携帯電話機の接続状況については携帯電話機で確認してください。接続状況の確認方法については携帯電話機の取扱説明書を参照してください。

### 【電源をOFFにする】

電源ボタンを赤色ランプがつくまで約6~8秒押し続け、ランプがついたら離してください。（イヤホンからは電子音が鳴ります。）
＊電源がOFFの状態の時は電源ランプは消えたままです。

### 【電話をかける】

本製品からの発信はできませんので、携帯電話機から発信してください。
相手が電話に出たら電源ボタンを電子音が鳴るまで長押ししてください。
＊携帯電話機の機種により携帯電話機から発信後に自動でイヤホンに切り替える機種があります。
＊電源ボタンを長押ししても切り替わらない機種の場合は携帯電話機で切り替えてください。

### 【電話をうける】

イヤホンから着信音がしたら電源ボタンを1回押します。
（イヤホンからは電子音が鳴ります。）

### 【電話をきる】

電源ボタンを1回押すと通話が終了します。
（イヤホンからは電子音が鳴ります。）

### 【電話を拒否する】

イヤホンから着信音がしたら電源ボタンを電子音が鳴ますで長押ししてください。
※電源ボタンを長く押しすぎた場合、Siriが起動する場合がございます。
その場合は、再度、電子音が鳴るまで長押ししてSiriを終了してください。

### 【音量を調節する】

音量を大きくする場合は＋音量ボタンを、音量を小さくする場合は－音量ボタンをそれぞれ1回ずつ押して調節してください。
＊音量がそれぞれ最大・最小になった時にはイヤホンから電子音が鳴ります。

## 使用方法 ＊携帯電話機の操作方法などは各キャリア様にお尋ねください。

### 【リダイヤルする】

リダイヤルする場合は電源ボタンを2回連続で押してください。
＊2台の携帯電話機を使用している場合は、接続時に本製品を先に認識した携帯電話1台のみの対応となります。
＊携帯電話機により違和感してリダイヤルができない場合があります。
リダイヤル機能が働かなくなった場合は時間をおいてから再度リダイヤルをしてください。

### 【ミュート機能】

通話中に音量大ボタンと音量小ボタンを同時に1回押すとミュート機能がONになり通話相手に自分の声が伝わらなくなります。ミュート機能をOFFにする場合は、音量大ボタンと音量小ボタンを同時に1回押してください。
＊ミュート機能が動作中はイヤホンより電子音が約8秒間隔で鳴ります。
＊携帯電話機の機種によりミュート機能が使えない場合があります。




### 【マルチポイント※携帯電話の2台使用】

通話中にもう1台の携帯電話機に電話がかかってきた場合にはイヤホンから電子音が鳴り電話がかかってきたことがわかります。
下図のように電源ボタンを操作することにより、1台目の電話の通話を切る、通話保留にすることができます。

| 1台目：通話切る /2台目：通話 | 1台目：通話保留 /2台目：通話 |
|---|---|
| 通話切る 1 1台目 携帯電話機 ((・・)) 電源ボタンを1回押す 通話 2 2台目 携帯電話機 | 通話保留 1 1台目 携帯電話機 ((・・)) 電源ボタンを2回押す 通話 2 2台目 携帯電話機 |
| ※電源ボタンを電子音が鳴るまで長押しすると2台目からの着信で通話切替となります。 | ※通話保留中、通話相手側は無音状態となります。<br>※電源ボタンを2回押すと通話相手が切替わります。 |

### 【iPhoneで本製品のバッテリー残量を表示する】

ヘッドセットとiPhoneをペアリングするとiPhoneの画面にヘッドセットのバッテリー残量が表示されます。あくまで目安ですので、電池残量が少なくなってきたら早めに充電してください。
※各モデルやOSバージョンによって、表示されない場合もあります。あらかじめご了承ください。

## 使用方法 ＊携帯電話機の操作方法などは各キャリア様にお尋ねください。

### 【ワンセグ/音楽を聴く】

A2DPプロファイル対応の携帯電話機があれば、本製品で音楽/ワンセグ音声を聴くことができます。携帯電話機のBluetooth設定をオーディオに設定して下さい。

### 【音楽リモコン】

本製品で音楽の再生・一時停止・前曲戻し・次曲送りの操作ができます。
※一部の音楽アプリ、携帯電話機では操作できない場合がございます。

| 再生 | 一時停止 |
|---|---|
| 電源ボタン 1回押し | 電源ボタン 1回押し |
| 次曲送り ▶▶ ＋音量ボタン 電子音が鳴るまで1回長押し | 前曲戻し ◀◀ －音量ボタン 電子音が鳴るまで1回長押し |

※2台の携帯電話機を使用している場合は、接続時に本製品を先に認識した携帯電話1台のみの対応となります。

### 【オート着信機能】(自動応答機能)

※充電クレードルにヘッドセットを装着中、着信があった場合、ヘッドセットを充電クレードルから外すと、自動で通話モードになります。
※オート着信機能を有効にするためには、ヘッドセットの電源がONになっており、携帯電話機と接続されている必要があります。
本製品から長時間離れた後は、ヘッドセットの電源ボタンを1回押し、電源をONにしてください。
※通話中にヘッドセットを充電クレードルに装着すると、通話が終了します。ヘッドセットの電源はOFFになりません。



### 【Siri(シリ)を使用する】

iPhoneのSiriを使用することができます。
本製品の電源ボタンを電子音が鳴るまで約2秒程長押しするとSiriのメッセージがiPhoneの液晶画面に表示されます。Siriを終了する場合も電源ボタンを電子音が鳴るまで約2秒程長押ししてください。

### 【自動電源OFF機能/節電モード】

携帯電話機と本製品が接続していない場合や、携帯電話機と本製品本製品の距離が約10m以上離れている場合、自動電源OFF機能が働き、約10~20分後に本製品の電源がOFFになります。



## 故障かな？と思ったら

| 症状 | 考えられる原因 | 処置 |
|---|---|---|
| 電源が ON にならない。 | 電源ONの動作をおこなってもLEDが点滅しない場合は、バッテリーの残量が不足している。 | USB 充電器と充電クレードルを使用し、ヘッドセットを充電してください。 |
| | 青いLEDが点滅している。 | 青いLED が点滅している状態は電源が ON の状態です。 |
| ペアリングができない。 | ペアリングモードになっていない。 | 電源 OFF の状態から電源ボタンを 3~5 秒押してペアリングモードにしてください。 |
| | 長時間、赤と青のLEDが交互に点滅している。 | 正常にペアリングをおこなう状態になっていない可能性があります。一度設定を中止し電源を OFF にしてから改めてペアリングをしてください。 |
| 通話音量が小さい。 | 音量レベルが小さくなっている。 | ボリュームを上げてください。 |
| 通話ができない。 | ペアリングが完了されない。 | ペアリングをしてください。 |
| | 携帯電話機の設定がイヤホン設定になっていない。 | 携帯電話機の設定を変更してください。 |
| | 着信時の操作が早い。 | イヤホンから着信音がしてから電源ボタンを押してください。 |
| | 携帯電話機で発信してからイヤホンの切替えをしていない。 | 携帯電話機で発信後、イヤホンの切替えをしてください。 |
| | 携帯電話機から 10m 以上離れ、ペアリングが解除になっている。 | 携帯電話機から 10m 以内の範囲により携帯電話機の本製品との接続操作をしてください。 |
| 携帯電話機から着信音が鳴らない。 | 音結時に着信が出ない設定になる携帯電話機があります。 | 携帯電話機の取扱説明書を参考に設定を変更してください。 |
| 途中で通話が切れる。 | 鉄筋の入った壁、電子レンジなどの電波製品、放送局や無線局などが近くにある。 | 場所を移動して使用してください。 |
| ノイズ音や音切れがする。 | 無線 LAN、街中の電波干渉、携帯電話機を入れるポケットとは反対側の耳にヘッドセットを装着していると発生する場合があります。 | 無線 LAN や Wi-Fi 接続のパソコンから離れていただくか、お体から携帯電話機を離してください。 |
| 携帯電話との接続が不安定になっている。 | 携帯電話機の Wi-Fi の設定を ON にしている時に発生する場合があります。 | 携帯電話機の Wi-Fi の設定を OFF にしてください。 |
| 待ち受け中に電子音が鳴る。 | バッテリーの残量が不足している。 | ヘッドセットを充電してください。 |

以上の処置をしても異合が悪い場合は事故防止の為、使用を中止しお買上げの販売店、または当社までご相談ください。



## 保証書

保証期間 お買い上げ日より6ヶ月

| BL-102 防水 Bluetoothイヤホンマイク 充電クレードル付 | |
|---|---|
| お買い上げ日 | 年 月 日 |
| お客様 ご住所 〒 - | |
| お名前 | 電話番号 |

レシート貼付け欄
必ず、お買い上げ店舗のレシートをご添付願います。
レシートの提示がない場合は無償修理対象外となります。

### 【保証規定】必ずお読みください。

●保証期間内に正常な使用状態（取扱説明書、本体貼付けラベル等の注意書きに従った使用状態）で万一故障した場合には弊社適合表に記載してある機種に限り、当社指定の方法で無償修理をさせて頂きます。当社の判断により製品交換をさせて頂くこともありますのでご了承ください。
●保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、保証書とレシートを商品に添えてお買上げ頂いた販売店までお持ちください。
●保証期間内であっても、次のような場合は有償修理となります。
1．保証書とレシート（必ず購入日が確認できるもの）をご提示頂けない場合
2．所定の項目をご記入頂けない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
3．使用上の誤り、他の機種から受けた障害または不当な修理や改造による故障および損傷
4．お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下による故障および損傷
5．火災、地震、風水害、落雷、その他天変地異、公害、塩害、異常電圧などによる故障および損傷
6．一般家庭用以外（例えば業務用）での使用による故障および損傷
7．消耗または経耗した部品の交換
●お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
●本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の障害については当社はその責任を負わないものとします。
●この保証書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan)
●この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。
●ネットショップカシムラ［楽天市場内］＊本製品の付属品も販売しています。
http://www.rakuten.co.jp/gold/netkashi/
携帯電話はバーコードからアクセスできます。
●商品に関する お問い合わせ先
TEL.03-5613-1332（平日のみ）
10~12 時 /13 時~17 時


株式会社カシムラ
JAPAN 金属自動車用品工業会員
〒135-0005 東京都江戸川区細淵4-9-26
http://www.kashimura.com


BL